

令和 7 年 4 月 3 日

令和 6 年度 職業能力開発ニーズ調査報告書 について

職業能力開発に関する現状や意識、職業能力開発施策等に対する要望や課題を整理し、多様化する職業能力開発ニーズに対応した職業訓練の展開や、今後の職業能力開発施策の方向性を検討する基礎資料とするため、職業能力開発ニーズ調査を実施しました。

この度、調査結果を報告書としてとりまとめましたので、お知らせします。

次のリンク先（県ホームページ）からご覧いただけます。

富山県/令和 6 年度 職業能力開発ニーズ調査 調査結果

<https://www.pref.toyama.jp/1303/nizutyosa.html>

1. 結果概要

(1) 事業所における職種区分ごとの人材の過不足感

事務・営業系の人材については、充足感が不足感に対し 33.5%高い。

技術・技能系の人材については、不足感が充足感に対し 34.9%高い。

	人材の充足感	人材の不足感	人材の「充足感」と「不足感」の差
事務・営業系	56.8%	23.3%	「充足感」が 33.5%高い
技術・技能系	23.3%	58.2%	「不足感」が 34.9%高い

※「人材の充足感」は「十分足りている」、「まあ足りている」の合計

「人材の不足感」は「やや不足している」、「かなり不足している」の合計

(2) 事業所における I o T ・ A I ・ R P A 等の導入の課題や人材の過不足感

I o T ・ A I ・ R P A 等の導入に、「既に取り組んでいる」「今後取り組みたい」と答えた事業所のうち、65.4%の事業所が取り組みの課題として「I o T ・ A I ・ R P A 等の担当の技術者の不足」と回答した。

また、D X 推進のために中心となり取り組める人材について、「かなり不足している」の回答が 34.1%、「やや不足している」の回答が 25.1%であり、6 割近い事業所が不足を感じている。

2. 調査の説明（概要）

(1) 調査対象

- ・ 事業所対象 配布数：2,000 事業所 有効回答数：753 事業所（回収率 37.7%）
- ・ 在職者対象 配布数：1,000 件 有効回答数：254 件（回収率 25.4%）
- ・ 求職者対象 配布数：998 件 有効回答数：731 件（回収率 73.2%）
- ・ 学生対象 配布数：406 枚 有効回答数：406 件（回収率 100%）

(2) 調査時期

- ・ 事業所対象、在職者対象 令和6年10月～11月
- ・ 求職者対象、学生対象 令和6年11月

(3) 調査項目

リンク先（県ホームページ）よりご覧ください。